

## かながわボランティア活動推進基金 21

かながわボランティア活動推進基金 21 の  
説明会 & 助成金申請のための勉強会

協働型社会の実現に向け、非営利で公益を目的とする活動(ボランティア活動)の開始や拡充に対し、支援を行います。

## 【令和5年度実施分】

協働事業負担金(経費上限1千万円)

ボランティア活動補助金(経費の1/2以内で上限150万円)

ボランティア団体成長支援事業(委託料500万円以内)

## 【令和4年度分】

ボランティア活動奨励賞(副賞上限30万円)

《問い合わせ先》

かながわ県民活動サポートセンター 基金事業課

TEL:045-312-1121

内線 2831

HP:「基金21」で検索

サポートセンター登録団体の



表彰式の様子

「特定非営利活動法人 ざま災害ボランティアネットワーク」が令和3年度ボランティア活動奨励賞を受賞しました。

## つばやき

コロナが収束しないまま2年以上が経った。県外に暮らす高齢の母とも気軽に触れ合えずに、それだけの時間が経過していることになる。以前なら帰省する度、母の肩や体を擦ってあげつつ、離れて暮らす時間を埋めるように会話を楽しんだ。今はようやく実家に行けたところで、玄関先で交わす母の笑顔に安堵するもつかの間家族からの願いもあって、迷惑をかけないようにと引き返せざるを得ない状況に切なさが入り込めてくる。最近母がスマホデビューし連絡を取り合うも、操作はままならずやり取りも物足りない。

この号が発行される頃にはコロナが収まっていることを切に願いたい。(み)

## 今後の講座予定

- ❖ 朝日新聞元記者による 会員募集チラシ講座(2回シリーズ)  
前編 2022年9月4日(日)・後編 9月11日(日)
- ❖ テレビ朝日元アナウンサーによる話し方講座  
2022年10月23日(日)

詳細は広報ざま、サイト「ざまっと」等でお知らせします。

サポートセンター登録数・利用者数  
2022年4月30日現在

|                       |          |
|-----------------------|----------|
| 登録団体数                 | : 188 団体 |
| サイト「ざまっと」利用団体         | : 144 団体 |
| 利用者数累計<br>(2022年4月から) | : 486 人  |

編集・発行

座間市民活動サポートセンター(運営: ざま市民活動応援広場)

開館時間 9:00~17:00

休館日 火曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日~翌年1月3日

住所 〒252-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1 ふれあい会館1階(ざまコミュニティプラザ)

TEL: 046-255-0201

E-mail: ss-zama@feel.ocn.ne.jp

FAX: 046-255-3243

HP: http://zamat.genki365.net/



情報サイト「ざまっと」へ▶

## ざまっと通信

55

お知らせ

新しいことはじめませんか?

ざまっとガイド7月に発行します!

市の公共施設等を利用している団体やサポートセンター登録団体の最新情報をまとめたサークル・団体情報誌「ざまっとガイド2022年度版」を7月に発行します。今だからこそできることを探したい! 新しいことを始めたい! 仲間を作りたい! 社会貢献がしたい! という方の活動へのきっかけ、また団体相互の交流やレベルアップの情報源として、ぜひ活用ください。

- ◆座間市民活動サポートセンター  
◆座間市役所1階市民情報コーナー  
◆市公民館、北地区・東地区文化センター  
◆各コミュニティセンター等

※インターネット情報サイト「ざまっと」でもPDF版をご覧いただけます



表紙イメージ

新サイト「ざまっと」  
まもなくスタート!!

イメージ画像

情報サイト「ざまっと」が、トップ画面も一新し大幅にリニューアルいたします! 登録団体ごとのページも拡充され、各種情報の検索もしやすくなり、より快適にご活用いただけるよう準備しています。

催し

市民投票開催!

まちづくり大賞

座間市のまちづくりに貢献する活動の表彰を行うため、第1次審査を通過した団体の活動を展示し、市民投票を開催します。その結果を第2次審査に活かし、まちづくり大賞を決定します。

投票をして、市のまちづくり活動をしている団体の応援をしよう!

【と き】2022年8月25日(木)~27日(土)

10:00~15:00 ※27日は11:30まで

【ところ】座間市役所1階市民サロン



昨年の様子



## 令和4年度「基盤強化支援事業」支援団体が決定！

サポートセンターを運営しているざま市民活動応援広場は、座間市との協働のまちづくりを推進するため、ざまっと基金を設置しています。このざまっと基金を活用し、団体がしっかりと地につけて、安定して運営・活動していく基盤づくりを支援するため「座間市民活動サポートセンター登録団体基盤強化支援事業」を実施しています。厳正な審査・選考の結果、令和4年度は、「座間子育て応援プロジェクト」「認定特定非営利活動法人 きづき」「アートステージ」の3団体に決定しました。支援を受けられる団体におかれましては、一層まちづくりへの貢献を応援しています。



### 基盤とは？

◀団体を住宅に例えると、その基盤は・・・

- ・雨雪を防ぐための屋根
- ・雨漏りを防ぐための防水
- ・建物の重さを土台に伝えるための柱・壁
- ・建物の重さを受け止めるための土台
- ・建物の重さを地面に伝えるための基礎
- ・建物を維持管理するための住人(会員・スタッフ)
- ・建物の修理を専門家に頼むための修理費

## 市との協働ですすめるまちづくり 座間市相互提案型協働事業<報告会・説明会>

相互提案型協働事業は、行政または市民活動団体がまちづくりのための事業を提案し、団体と座間市が協定を結んで協働して行う事業です。令和3年度に実施した事業の結果報告会及び令和5年度の事業募集説明会が、次のとおり開催されます。(参加の申し込みは不要です。)

日にち：7月7日(木) ところ：サニープレイス座間 多目的室  
○令和3(2021)年度 事業結果報告会 15時開始(受付14時30分～)

| 事業名                             | 団体                         | 市担当課   |
|---------------------------------|----------------------------|--------|
| 子育て家庭が暮らしやすい環境づくり支援事業(2年目の報告)   | 座間子育て応援プロジェクト！             | 子ども政策課 |
| 「地域猫」推進事業(1年目の報告)               | NPO 法人 ザマ野良猫を増やさない会        | 健康づくり課 |
| 児童ホームの防災対策事業(3年目の報告)            | 特定非営利活動法人 ザマ災害ボランティアネットワーク | 子ども育成課 |
| 無縁遺骨を縁のある遺骨に変え適切に埋葬する事業(2年目の報告) | 社会福祉法人 足跡の会                | 生活援護課  |

○令和5(2023)年度 事業募集説明会 17時開始予定(報告会終了後)  
《問い合わせ先》座間市 市民部市民協働課(電話)046-252-7966

## 令和4年度 相互提案型協働事業 紹介&インタビュー

座間市では、住みよいまちづくり実現のために市と市民活動団体が協働して行う「相互提案型協働事業」を実施しています。事業は最長3年間。ざまっと通信では、令和4年度に実施する事業を前号に続き紹介します。

3年目

### 無縁遺骨を縁のある遺骨に変え適切に埋葬する事業

団体名：社会福祉法人 足跡の会  
担当課：生活援護課



—どんな事業ですか—

生活困窮者や単身者の方々が亡くなられた後、火葬を終えた遺骨がどこにも埋葬されず無縁遺骨となるケースが全国的に増加しています。この事業では、無縁遺骨になる前に本人や関係者と話し合うことにより、もしもの時の対応や埋葬先などの要望を確認し無縁遺骨にならないように勉強会や相談を行う事業です。

—なぜ市と協働しようと思ったのですか—

無縁遺骨の行き先は圧倒的に行政が多く、実際にどこの自治体でも埋葬されない遺骨を保管している事例があります。市と協働する事で広報等により信頼性の向上が見込めます。また、無縁遺骨問題をPRすることにより、より多くの市民が信頼のもと相談におとずれる可能性があるためです。

—どんなまちづくりを目指していますか—

全ての市民(どんな世帯でも関係なく)が他人事ではなく将来自分もなってしまう可能性のある無縁遺骨問題を理解する事により、行き先の見えない将来ではなく最後まで自分で行き方を決められるまちづくりを目指しています。

3年目

### 子育て家庭が暮らしやすい環境づくり支援事業

団体名：座間子育て応援プロジェクト！  
担当課：子ども政策課



—どんな事業ですか—

子育て関連のHP作成やSNS情報発信や「おやこスマイルひろば」を開催し、誰もが子育て情報を得やすい環境づくりを行います。

—なぜ市と協働しようと思ったのですか—

地域の子育ての情報収集に協力していただきたかったからです。また子育て家庭のアンケート情報の共有をしようと思ったからです。

—どんなまちづくりを目指していますか—

『子育てでは自分が気軽に主役になれる楽しい時間』を叶えられるまちづくりを目指しています。家族も大切になしつつ、子育てでは自分自身が輝ける楽しい時間って誰もが感じられる環境になったら嬉しいと思っています。